



大阪市北区区長 上野信子さん

西日本最大級のゲイタウン・堂山を擁する大阪市北区。北区保健福祉センターでは今年度からHIVの夜間検査が実施されています。そんな取り組みを実施している大阪市北区区長・上野信子さんに突撃インタビュー！

よりよい検査環境の構築を 目指して…

エイズ対策のキーパーソンたち



発行：MASH大阪
〒530-0027 大阪市北区堂山町11-2 堂山山よしビル4F
☎ & 06-6361-9300
http://www.dista.osaka

この資料は(公財)大阪公衆衛生協会、平成30年度「エイズ予防基金」予防啓発事業にて制作されました。

春号の紙面VIEW

- 2面 時事ネタ WATCH
- 3面 実録!R40 物語・南界堂茶会
- 4面 知られざる偉人伝
- 7面 海外男街通信「フィリピン」

「MASH大阪以下M」夜間検査はどのような経緯を経て実施する事になったのですか？
上野：北区役所では、昨年度まではHIV・梅毒・クラミジア検査を月曜から金曜日まで毎日、昼間に実施していましたが、「平日の昼間は検査を受けに行くことが難しい」という利用者の声もあり、平日の昼間の検査日を減らし、代わりに、第五金曜日の夜間検査を実施してみようという事になりました。

M：検査のシステムそのものを直し、業務時間外でもある夜間検査を取り入れる事は大変だったと思うのですが…
上野：大阪市の二十四区は「行政区」という事もあり、一区役所だけの判断で何事も決定するのは、難しい現状があります。しかし、夜間検査の実施を望んでいる人が大勢いるのであれば、前向きに取り組んでいく必要があります。区役所当該課の課長や実際に検査に従事する保健師と何度も検討を重ねると共に、大阪市の健康局や保健所とも密な連携を取りながら、夜間検査の開催に至りました。

M：「次年度、夜間検査を実施する事になったので、広報協力のご相談をできませんか？」という連絡を北区の保健師さんから頂いた時は、私たちMASH大阪のメンバーもビックリしたのと同時に、「北区、よくやったな」という称賛の嵐でしたよ。
上野：そう言って頂けるととても嬉しいですし、大いにやりがいを感じます。

M：上野さんの中でHIVに対するイメージってどんな感じですか？
上野：HIVとAIDSの違いを正確に知っている人はまだまだ少ないような気がしますが、間違った認識のままいると、いつまでも偏見は解消されないと思うので、正しい知識や最新の情報を広く届けていく事はとても重要なミッションだと感じています。

M：いま最も新しい情報として世界規模で推奨されている「U=U」(検出限界以下は感染しない)というメッセージはご存じですか？
上野：今回この取材を受けるにあたり保健師と共に勉強させて頂きました。感染していてもきちんと治療を続けていれば、自分が感染源にはならないというのは、とても大切でインパクトのあるメッセージだと思えますし、偏見の解消への大きな一歩になると思います。皆さんが取り組んでおられる「U=U」プロジェクトのポスターも拝見しましたが、多角的に訴求する効果的なデザインですね。なによりもたくさんの方がこのプロジェクトに賛同し、参加して



M：貴重なお話ありがとうございました。
上野：確認するのは難しいところではありますが、継続していきたいと思います。大きな健康課題の一つですから、HIVが知らぬ間に進行、拡散するのを防ぐためにも、早期に検査を受けられる体制を整えることは重要です。検査の運営体制を適宜見直し、実情に即した対応ができるように取り組んでいきます。

こちらのHIV検査場はすべて無料・匿名です 大阪府版(2019年2月22日現在)

[大阪市]

北区保健福祉センター 大阪市北区扇町2-1-27 ☎06-6313-9882	月・金曜日/9時30分～11時 水曜日/14時～15時30分 第5金曜日/18時～20時
中央区保健福祉センター 大阪市中央区久太郎町1-2-27 ☎06-6267-9882	火・水・木/9時30分～11時 第1金曜日★(HIVのみ)/14時～15時
淀川区保健福祉センター 大阪市淀川区十三東2-3-3 ☎06-6308-9882	月曜日/14時～15時30分 火曜日/9時30分～11時
chotCAST 大阪検査相談・啓発・支援センター 大阪市中央区東心斎橋1-7-30 21心斎橋ビル4階 火・木・土曜日/☎06-4708-5035 日曜日/☎06-4708-5339 ※いずれも検査実施時間帯のみ。	火・木曜日/18時～20時(先着50名) HIV・梅毒・B型肝炎 土・日曜日★/14時～15時30分(先着50名) HIV・梅毒・B型肝炎 ※土曜日は12時40分に整理券を配布。 日曜日のみ事前予約制→ (スマホ)http://www.npo-jhc.com/namba-kensa/ (フューチャーホン) http://www.npo-jhc.com/namba-kensa/m

[堺市]

堺保健センター 堺市堺区甲斐町東3-2-6(保健センター内) ☎072-238-0123	第2木曜日/9時～11時
中保健センター 堺市中区深井沢町2470-7(中区役所内) ☎072-270-8100	第3月曜日/9時～11時
東保健センター 堺市東区日置荘原寺町195-1(東区役所内) ☎072-287-8120	第4火曜日/9時～11時
西保健センター 堺市西区鳳南町4-444-1(鳳南文化センター内) ☎072-271-2012	第1火曜日/9時～11時
南保健センター 堺市南区桃山台1-1-1(南区役所内) ☎072-293-1222	第3水曜日/9時～11時
北保健センター 堺市北区新金岡町5-1-4(北区役所内) ☎072-258-6600	第2火曜日/9時～11時
ちぬが丘保健センター 堺市堺区協和町3-128-4 ☎072-241-6484	第1水曜日/13時30分～15時30分
美原保健センター 堺市美原区黒山782-11 ☎072-362-8681	第4木曜日/13時30分～15時30分
堺市保健所(夜間検査) 堺市堺区田出井町2-1サンスクエア堺B棟地下1階 第5会議室 ☎072-222-9933	奇数月・第3水曜日/ 18時30分～20時(先着20名) HIV・梅毒
堺市保健所(平日即日検査)★ 堺市堺区田出井町2-1サンスクエア堺B棟地下1階 第5会議室 ☎072-222-9933	偶数月・第4木曜日/10時～11時(先着20名)
さかいサンサイト★ 堺市堺区田出井町2-1サンスクエア堺B棟地下1階 第5会議室 ☎072-222-9933	第1土曜日/10時30分～12時(先着20名)

[東大阪市]

東保健センター 東大阪市内四条町1-1 ☎072-982-2603	第1・3金曜日/9時30分～11時
中保健センター 東大阪市内若田町4-3-22-300 ☎072-965-6411	第2・4水曜日/9時30分～11時
西保健センター 東大阪市内高井田元町2-8-27 ☎06-6788-0085	第2・4月曜日/9時30分～11時

エイズの知識を深め、HIV検査に行ってみませんか？以下の検査施設では、無料・匿名でHIV検査を受ける事ができます。検査日時については各保健所へ直接ご確認ください。
※道順等の詳細についても、各保健所等へ直接お問い合わせください。

マークの説明
● HIV検査と同時にクラミジア及び梅毒の検査も無料で出来る施設です。
★ 即日検査できる施設です。* 通常の検査では一週間、即日検査はその日のうちに結果がわかります。

[高槻市]

高槻市保健所 高槻市城東町5-7 ☎072-661-9332	毎週金曜日/9時30分～10時30分
--	--------------------

[豊中市]

豊中市保健所★ 豊中市中塚塚4-11-1 ☎06-6152-7316	第1火曜日・第3木曜日/13時～14時 HIV・梅毒
--	----------------------------

[枚方市]

枚方市保健所 枚方市中垣内町2-2-2 ☎072-807-7625	毎週火曜日/10時～11時30分
---	------------------

[八尾市]

八尾市保健所 八尾市清水町1-2-5 ☎072-994-6644(感染症担当)	第2・4木曜日/9時30分～10時30分
---	----------------------

[大阪府]

池田保健所 池田市満寿美町3-19 ☎072-751-2990	第1・2火曜日/13時30分～14時30分
吹田保健所 吹田市出口町19-3 ☎06-6339-2225	第2・3・4金曜日/9時30分～10時30分
寝屋川保健所 寝屋川市八坂町28-3 ☎072-829-7773	第1・3水曜日/9時30分～10時30分 平成30年10月から平成31年3月の期間、保健所内工事のため、検査を実施しない場合がありますので、必ず、事前にお問い合わせください。
守口保健所 守口市京阪本通2-5-5(守口市庁舎) ☎06-6993-3133	第2・4月曜日/10時～11時
富田林保健所 富田林市寿町3-1-35 ☎0721-23-2683	第1・3水曜日/13時30分～14時30分
和泉保健所 和泉市府中町6-12-3 ☎0725-41-1342	第2・4水曜日/9時30分～11時
岸和田保健所 岸和田市野田町3-13-1 ☎072-422-6077	第1・3火曜日/13時30分～14時30分
茨木保健所★ 茨木市大住町8-11 ☎072-624-4668	第1・2・4木曜日/13時～14時 HIV・梅毒
四條畷保健所★ 四條畷市江瀬美町1-16 ☎072-878-1021	第1・3月曜日/9時30分～10時30分 HIV・梅毒
藤井寺保健所★ 藤井寺市藤井寺1-8-36 ☎072-955-4181	毎週水曜日/9時30分～10時30分 HIV・梅毒
泉佐野保健所★ 泉佐野市上瓦屋583-1 ☎072-462-7703	第1・3月曜日/13時～14時 HIV・梅毒

エイズ、性感染症について、気軽にご相談ください!

HIV陽性とわかった時、またエイズや性感染症について相談したり、情報が欲しい時、大阪には相談できるサービスや支援があります。気軽にお問い合わせください。

HIV検査や性感染症などに不安がある方
コミュニティセンター ディスタ
community center
dista
性感染症について知りたい、相談や心配事がある、そんな方はご相談ください。お話を聞き、一緒に考えるお手伝いをします。電話相談と対面相談を行っています。相談員にはゲイの人もいて安心です。

MAP
住所: 大阪市北区堂山町11-2 堂山山よしビル4F
☎06-6361-9300
水曜～日曜/17:00～22:00 月曜～水曜 休み
http://www.dista.osaka/

HIV陽性とわかって間もない方
ひよっこクラブ
HIV陽性とわかって間もない人のためのグループミーティング
http://www.hiyokkoclub.com/

HIV陽性のゲイ・バイセクシュアル男性
Cafe・Bar an opportunity
～ただのきっかけ～
HIV陽性のゲイ・バイセクシュアル男性がふらっと立ち寄れる場所。谷町6丁目駅から徒歩3分のあるお店で、毎月第二日曜日14時～18時に開催しています。
注: 月曜日が祝日の場合には第三日曜日
詳細はこちら http://www.60.atwiki.jp/anopportunity/

エイズに関する様々な相談をしたい方
エイズ予防財団
エイズに関するご相談を電話で受け付けています。お気軽にご相談ください。
☎0120-177-812 (無料)
※携帯電話からは、03-5259-1815まで(有料)
月曜～金曜/10:00～13:00、14:00～17:00(祝日は除く)

[南界堂通信第26号 編集後記]

●「パンちゃん、そろそろ彼氏で喜んで!とまるで神のお告げのように仲良し女子から告げられました。まるでオトメのように実現する事を願っていましたが、そんなアタシも二度目の成人式を迎えようやく南界堂世代の仲間入り!40代にズームイン!」(古つ!) (伴仲)
●二十年前、ゲイ雑誌の表紙はイラストだった。写真になるなんて思わなかった。十年後、同性婚についてそんなことを言っているだろうか。今はそのために議論し、やれることを普通にやりたい。(泰平)

●本誌と全く関係ない話で恐縮ですが、「おおさか東線」が3月に開業するのが待ち遠しく楽しみです。新大阪駅から大阪東部が直結されて、奈良へも便利に。関西の活性化に繋がるとよいな～と思います。(大畑)

●最近バドミントンにはまっています。といってもyoutubeの動画で観るだけ。オススメはなんといっても女子ダブルス。昨年の世界選手権決勝、福島・広田組対松本・永原組の死闘はもう何回観たことか。寝る時間がますます減っていく……嗚呼。(哲)

時事ネタ WATCH

中高年MSMと暮らし

同性婚の法制化を求める裁判が始まる！

同性婚の法制化を国に求める裁判が、この二月に全国で提訴との報道です。本誌十五号でも、米国の同性婚活動家エヴァン・ウォルフソンさんの講演を紹介しました。その後三年間、様々な動きが起ころっています

東京 台湾人パートナーが在留資格を求める

日本人の同性パートナーと同居してきた台湾籍のGさんが、在留資格を求める裁判を起しています。

支援団体(ふれいす東京)の生島嗣さん(以下、次のおりです)※1

「パートナーは、僕にとって唯一の家族です。男女の夫婦のように、愛し合っている大切な存在です。僕はこれから先もずっとパートナーと共に暮らしたい」と強く願っています。「裁判でのGさんの意見陳述」

「二〇一八年二月、二人の尋問があり、「(相手は)生きていく上でなくてはならないパートナー」等と発言した。不法滞在でも、日本人と法律婚・事実婚の関係であれば「在留特別許可」が認められるが、日本には同性婚の制度がない。Gさんは、同性愛者にも在留特別許可を出すべきだと主張している。

名古屋 同性パートナーが遺族給付金を求める

名古屋でも同性パートナーが「配偶者」の認定を求める裁判が起きました。弁護士によれば次のとおりです。

「二〇一四年、名古屋市中居していた男性カプル(UさんとAさん)の内の一人(Aさんが、犯人に殺害された。犯人は殺人罪で有罪となった。刑事裁判の判決は、UさんとAさんは「夫婦同然の関係にあった」と認定している。二人は約二〇年間、共に生活していた。二人は最後にUさんの実家で同居し、Aさんは仕事も辞めてUさんの老母の介護をしていた。二人が「夫婦同然の共同生活を営んでいる」とはUさんの勤務先も公知でUさんの依頼で彼の給料はAさんに渡されていた。

「二〇一六年二月、Aさんを喪ったUさんは、愛知県公安委員会に、犯罪被害者(遺族)給付金を申請したが、公安委員は二人は同性同士なので、Uさんは被害者の「配偶者」に当たらないという理由で不支給を決定した。

大阪 同性パートナーの遺族に財産の引渡等を求める

この大阪でも、同性パートナーと死別した男性が相手の遺族(故人の姉を訴えるというニュースが流れました。報道によれば次のとおりです。

Xさんは、学生時代に知り合った男性パートナーと、一九七二年頃から同居を開始。二人の自営業収入をもとに生計を立ててきた。二人の同居はパートナーの姉Yさんも認識していた。両者は、余生についても話し合っていたが、二〇一六年三月、パートナーが七五歳で急逝した。Xさんは連れ添った伴侶として葬儀を営むことを希望したが、姉Yさんは拒み、葬儀では一般参列者として扱われた。Xさんは、二〇一八年四月、生前にどちらかが死亡した場合、残った方が余生を無事送れるように共有財産を贈与される事で合意していたと主張して、Yさんに対して財産の引渡や、差別によってパートナーを用う

「同性婚の法制化」の賛成派は七八・四%

こうした同性パートナーの法的権利をめぐる裁判が続く中で、同性婚の法制化を求める裁判が起こされます。また一月、電通は、「LGBT調査二〇一八」を公表し、同性婚の法制化について「賛成」とどちらかという賛成と答えた賛成派の割合が計七八・四%にのぼったとしています。

興味深いのは、LGBT当事者の支持率の方が全体よりも低いことです。「自分には関係ない」「ほっておいて欲しい」等と感じる冷めた当事者も多いのでしょうか。とはいえ、現実には紹介したような問題も起こっている訳で、全く他人事ではないかもとも・・・(皆様またご意見お寄せ下さい)。



※1:「外国人同性パートナー在留特別資格訴訟を支援する会」facebook

実録! R40 物語

アラフォーからアラカン世代の皆さま、お待ちでした！「ドッキッ」「アラヤだ……」を同世代の作家さんたちが4コマ漫画でつづるコーナー。今回ご紹介するのはすんすんさんの作品です！



作家プロフィール
●すんすん
Twitter ID @kotaroo123
とっつかわいい小学3年生
http://sunsun1234.blog.fc2.com/



第10回開催決定!! 茶会

南界堂

中高年世代の語り合う会

お待ちでしたしました！
毎回ひとつのテーマに焦点をあて、その道のスペシャリストをお招きして開催している南界堂茶会。記念すべき10回目は「老いる楽しみ」というテーマで皆さんと語り合いと思います。

皆さんは「老い」という言葉に対してどんなイメージを抱いているでしょうか？特にゲイ男性は「若さ」「若くあること」に価値を置いている方が多いと言われているので、「老い」や「衰え」自体に向き合いたくないと思う方もいるかもしれません。はたしてそうなのでしょうか？
「老いは人生におけるプロセスのひとつにしか過ぎず、加齢していく中にも楽しみがあるとは思いませんか？」

日常生活の中で例えるなら、食事の変化であったり、歴史的史実に興味湧いてきたり、映画や小説の中で感情移入できる幅が広がったりなんてことを実際に感じる方もいるかと思えます。味覚が広くなったりするのは、加齢と共に経験値が上がる

皆さんは「老い」という言葉に対してどんなイメージを抱いているでしょうか？特にゲイ男性は「若さ」「若くあること」に価値を置いている方が多いと言われているので、「老い」や「衰え」自体に向き合いたくないと思う方もいるかもしれません。はたしてそうなのでしょうか？

(豊かになる)ことによって生み出されている楽しみひとつだと思えます。成熟していく気持ち、オトナになっていくステキさ、または、自分自身が憧れた先輩ゲイもいらっしやると思えます。そんな自身の体験なども交えながら「老い」に対するイメージを語り合ってみませんか？
今回は、九十年代から長きに渡りHIV陽性者のカウンセラーに就任されている臨牀心理士の古谷野淳子さんをゲストにお招きしたいと思います。昨年 dista で開催されていた専門家のおしゃべりイベント「しゃべるかあ」、その前身でもある「根ほり葉ほり」でも、専門スタッフとして、来場者の話を聞いたり相談に乗って下さっていた古谷野さん。茶会のテーマについて、編集部やMASH大阪のス



年齢を重ねていくことで困ることやネガティブな体験は増えていくけれど、一方で、年齢を重ねた先にこんな楽しみ(方)やいいこともあるよ、というのを参加者の皆さんと共有したいなと思っています。私自身が実際に会い「ちょっといいなあ……」と思った中高年ゲイの生き方の実例もご紹介しようと思えますし、皆さんからも挙げていた「自分で、自分もこんな感じになれたら……」というヒントのようなものを、参加者それぞれがちらっとでも見つけることができるような茶会になればいいなと思っていますのでぜひご参加ください。

ヴァルター・シュピースーバリ島芸能の大恩人

その2

知られざる偉人伝

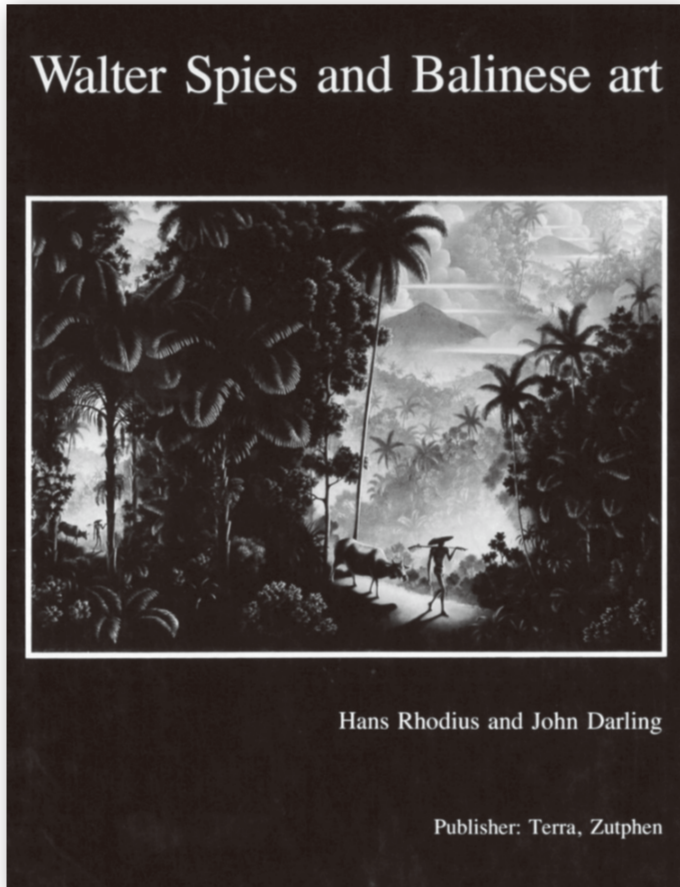


ヴァルター・シュピース (画家/1895-1942)

シュピースはバリ島の最も奥座敷に位置する舞踊サンギャン・ドゥダリから、映画向け、観光客向けのバリ島芸能パッケージへケチャダンスをつくりあげる。映画『悪魔の島のヒットに伴い、ケチャダンスは観光の目玉商品として定着していくが、シュピースにとって、それはあくまでもコミュニティの文化を守るためのものであり、上演の収入は個人ではなく、寺院を中心とするコミュニティに還元されなければならぬと考えていた。シュピースが構築したこうした仕組みは百年近く経った現在でも変わっていない。

しかしバリ島文化とシュピース

文 ● 鬼塚哲郎
シュピースの残した絵は世界中に散逸し、まとまって観る機会はないけれど、オランダの収集家が編集した画集(中段の写真)と、シュピース自身がバリ舞踊を文章と写真で克明に記録した書物<DANCE & DRAMA IN BALI>で彼の遺産を垣間見ることが出来ます。あと特筆すべきは、作家の坂野徳隆さんがシュピースの伝記<バリ、夢の景色 ヴァルター・シュピース伝>を2004年に出版されていて、シュピースの伝記としては最良のもの。やはり彼は死後も多くの人たちに愛されているのですね。これらの本はすべてdistaの本棚にあります(一番下の写真)。



シュピースの良き理解者で

イスの蜜月時代は突然終わりを迎える。シュピースはバリ島の青年たちと師弟でもあり恋人同士でもある関係を築いていたし、そのことはバリ人のあいだでは決して問題になることはなかった。しかしヨーロッパではナチスの台頭と歩調を合わせるように同性愛者への弾圧が吹き荒れはじめフランス以外のほとんどの国で同性愛行為は違法であった。オランダ総督府の役人にも次第にシュピースとバリ人男性たちとの関係を白い目で見るものが出てくる。

あった総督が去り、新任者が着任した直後の一九四〇年、オランダ総督府は同性愛の罪でシュピースを逮捕。ヨーロッパの事情にうといバリ人たちは当惑し、抗議の声をあげる。このときシュピースは彼自身のガムランオーケストラを持っていたが、オーケストラの面々はシュピースが収監された建物の壁の外側に陣取ってガムランの音色でシュピースを慰めると同時に、自分たちがシュピースとともにあることを宣言する。その後シュピースはジャワ島の監獄に八月収監されたのち

釈放され、バリ島に戻るが、悲劇はそこで終わらない。
二年後、ナチス・ドイツがオランダを侵略すると、オランダとドイツは敵国同士となり、シュピースは捕虜収容所送りとなる。いったんスマトラの収容所に移された後、迫りくる日本軍から逃げるように、数百人のドイツ人捕虜とともにセイロン島に護送されることになる。ところが、数百人のドイツ人捕虜を乗せたオランダ船ファン・イフ号がパダン港を離れてまもなく、船はあろうことが日本軍の爆撃にあつて撃沈され、シュピースはインド洋の漂着となつてその生涯を終えるのだ。

彼の二つ目の悲劇は、バリ島の地が、彼があれほど忌み嫌ったヨーロッパの法の力が及ぶ土地、つまりは植民地であったことに端を発している。しかしシュピースがバリ島に定住できたのも、またそこで幸せで充実した生活を十数年のあいだ送ることができたのもそこがヨーロッパの植民地だったからこそだろう。

ランダ船に同盟国ドイツの捕虜が数百人も乗っているとは知る由もなかったろう。つまりどこで、シュピースはヨーロッパでのナチスの侵略とアジアでの日本の帝国主義的拡張から逃れることはできなかったわけだ。
バリ島の、とりわけウブドゥの絵画、音楽、芸能に及ぼしたシュピースの影響は計り知れないが、彼の最大の功績は、島のコミュニティと観光客双方の利益となるようなかたちで芸能の提示方法を確立したところにあると私は思う。ウブドゥを訪れる人は、そうした伝統が今も生きていることをきくと実感することだろう。



田亀源五郎×シモーヌ深雪トークショー ゲイ・エロティック・アートの魅力

二〇一八年十一月十七日から十二月十六日にかけて「コミュニティセンターdista」では田亀源五郎さんの個展「淫画」が開催されました。展覧会初日に実施された田亀源五郎さんとシモーヌ深雪さんのトークショーをレポートします！



おふたりの馴初めからトークショーはスタート。お互いに無名の素人だったころ、当時はまだ別のペンネームでゲイ雑誌に投稿されていた田亀さんのイラストを見たシモーヌさん。「BGMがイラストと共に記され

ていて、単なるイラストではなく、その音楽と合わせて楽しめるものは珍しく、そういう意味でも当時から人を惹きつける魅力的なイラストだったと田亀さんの第一印象を振り返りました。それをきっかけに文通欄を通じて手紙のやり取りをしている内に、お互いミニアックなB級映画やアートが好きだという事が分かり、「あれ見た?」「これ見た?」「このアーティストおすすめてよ!」なんていうやり取りを長く続けていましたよね」と田亀さん。旧知の中だからこそ繰り返られる楽しいお話に、会場の緊張感も一気に和んだように思えます。

というスタイルでトークショーは進行されました。ジョージ・クインタンスが描いたマタドール(闘牛士のイラストを紹介しながら、シモーヌさん:田亀さんには以前から闘牛士が主人公のマンガを描いて欲しいと言ってるんです。田亀さん:確かに何度も言ってくれていますが、闘牛士の服には刺繍が施されていて、細部に至る描写も大変でうん、絶対描きません!とお断りし続けています。シモーヌさん:今はこう言ってますがいつかは描くかもしれませんが。田亀さん:いやいや、描きませんから。というおふたりの応酬に、会場からは笑い声もあがりました。「ご自身が最も影響を受けた七

十〜八十年代のアーティストを紹介するコーナーでは、トークにも熱が入る分、会場の皆さんも食い入るように田亀さんのお話に聞き入っていました。お友達でもある現代アーティストの紹介中で印象的だったのは、ゲイ雑誌のようなイラストを発表する媒体がどんどん減っていると同時に、エロティック・アートの価値を見出してくれる出版社も少なく、創作活動を継続していく事が厳しい状況に陥っている有能なプロのアーティストがたくさんいること。またその反面、インターネットが普及したこと、エロティック・アートのような過激な要素を含んだ作品を、アマチュアの方々が個人のブログなどで発表していたり、既成の手法にとられない独創性の強いオルタナティブ・アートの流れを汲んで創作活動を続け、画集が出版されたアーティストがいることなども明かしてくださいました。

そして話題はNHKでもドラマ化された「弟の夫」へ。第十九回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞、第四十七回日本漫画協会優秀賞と社会的にも評価を受けている中、「これだけが田亀源五郎だと決めつけてもらっては困る」というシモーヌさんに対し、「そのあたりは私の父親も同じような危惧を抱いています」と田亀さん。「弟の夫」のような

田亀さんの緻密な作品作りまでも楽しめる展覧会。イベント終了後も熱気に満ちた会場では、田亀さんのサインを求める方や、一緒に記念撮影をされる方々で大いに賑わっていました。田亀源五郎さん、シモーヌ深雪さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。



今回の展覧会/トークショーは、世界中で広がりつつあるHIVとの新しい向き合い方を発信するHIV prevention update U=U PROJECTの一環として開催されました。「U=U (Undetectable=Untransmittable)」とは直訳すると、「(HIVが)検出限界以下になる=感染しない」という意味になります。治療を6ヶ月以上続け検出されない状態(Undetectable)になれば、感染しない(Untransmittable)という、世界規模で推奨されている最新の啓発メッセージです。

✈ 海外男街通信

Philippine

フィリピンのエイズ事情
＜闘う相手は社会の側に＞

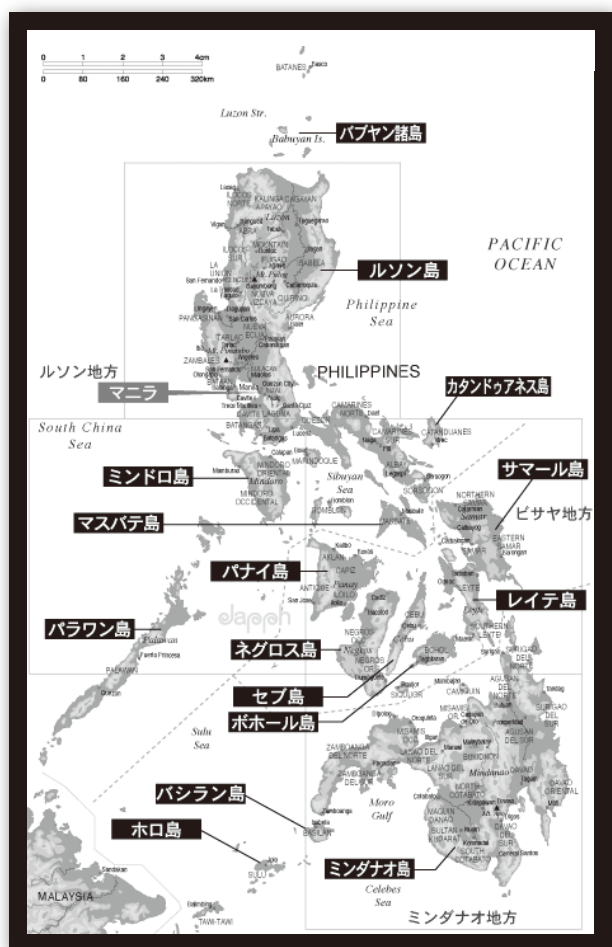
distaにたまたま立ち寄ったアレックスさん。スタッフの求めに応じて、フィリピンのエイズ事情を語ってくれました。

フィリピンのアレックスと申します。はじめにフィリピン共和国の輪郭を述べることにします。インドシナ半島の東、ボルネオ島の北に位置する島嶼国家で、七千を超える島々から成ります。総面積は三〇万平方キロメートル（日本は三七万）、人口は一億六百万人、宗教は、カトリックが国民の八一%、プロテスタント八%、イスラム六%、その他五%。言語は、タガログ語を基にしたフィリピン語と英語が公用語、その他タガログ語を含めた八つの言語が有力な方言として認められています。



アイザ・セゲラ(右)とヴィセンテ・ソット(左)
表情からしても二人の人間性がうかがえる？！

歴史的にフィリピンには極めて多様な文化があります。一六世紀から一七世紀にかけてはスペイン帝国の植民地となりスペイン文化の影響を強く受けました。一八九八年の米西戦争以降、米国の支



配下に置かれました。太平洋戦争中、一時日本の統治下に置かれ、一九四六年に独立を果たします。スペインの植民地となる前はイスラム教が優勢でしたが、スペインの統治下でイスラム勢力は南部のミンダナオ島に追いやられ、そのため現在でも同島ではイスラム勢力と中央政府のあいだに政治的な緊張が続いています。

さて、現代フィリピンの抱える問題の一つにエイズの蔓延があげられます。二〇一〇年くらいまで、フィリピンはHIV感染の非常に少ない国と言われていましたが、ここ数年、恐ろしい勢いで増加しています。二〇一五年以来、WHO（世界保健機構）はフィリピンが世界で最も急激にHIV感染が増加している地域であるとして警告を発しているほどです。二〇一七年の最初の八カ月に於ける新規HIV感染は七三六三件（日本は同年全体で一三八九件）と報告されています。医療が普及していない地域も多くあることから、こうした数字は氷山の一角にすぎないとする見方もあります。このような状況をふまえ、フィリピン下院は一九九八年に施行されたエイズ予防法を改正し、国、当事者、市民社会が協働して対策を進めること、エイズへの偏見や差別をなくし、医療や福祉にアクセスしやすい環境をつくること、などを政策として推進することを決定しました。

法律の改正をふまえ、ポーリン・ウビアル健康相（日本の厚生労働大臣にあたる）はコンドームの普及を国民に呼びかけ、エイズ予防のみならず望まない妊娠を減らすための施策としてハイリスクな状態にある高校の生徒たちにコンドームを配布することを提案しました。ところがこれに

対して保守派の上院議員ヴィセンテ・ソットが噛みつき、「カトリック教会はコンドーム使用を聖書の教えに反する行為とみなしている。今回の健康相の提案はカトリック的伝統文化を破壊するものだ」と発言。これに対し健康相は「ソットらは自分たちの信条を他の人々に押し付けようとしている」と批判し「安全なセックスを実行しようとする人々は自分たちの信条と両親に従って実行すればよい」と述べました。この健康相の発言に援護射撃を行ったのがフィリピン青少年局の議長であり、LGBTであることを公言しているアイザ・セゲラ。彼女は「ソット議員は問題の深刻さを理解していない。フィリピンの若者がHIV感染においても望ましい妊娠においても危機的な状況にあることは種々の調査によって明らかだ」と発言。実はアイザとソット議員は以前テレビ番組で同僚として働いたことがあり、国民によく知られた有名人。二人の論争が今後どう展開していくのか、目が離せない！もちろん、私はアイザとポーリンを支持しています。HIVに感染している人々が闘っているのは、ウイルスではなく、社会に残る偽善、偏見、差別なのです。

男 for you 朋友

花も嵐も踏み越えて

—新世界の生き証人ひろ子ママに聴く—

昨年末に封切られ、マスメディアにも取り上げられて話題になった武田倫和監督のドキュメンタリー映画『わたしの居場所〜新世界物語〜』。映画のおかげで一躍時の人となったひろ子ママにお話をうかがいました。

MASH大阪以下M：出身は鹿児島とお聞きしましたが、どんな子供時代を過ごされたのですか？

ひろ子ママ：中学時代、早くも「女形（おんながた）」と呼ばれてましたね。遊び相手はもっぱら女の子。よくいじめられました。仲の良い女の子が助けてくれた。父親からは「チャンバラでもせいっ！」と言われましたが、男の子が好きで、友達の子ンチンをさわたりしてました。「男やのになんで男が好きなんや？」と思ったこともありました。

M：大阪に出て来られたのは？

ひろ子ママ：中学を出て集団就職で大阪に来て、大企業の下請け会社に就職。寮に入ったのですが、同室の若い男に手を出し、問題となり居づらくなって辞めてしまいました。そのときばかりは、手を出した自分のことは棚上げして「なぜこんな男に生んでくれたんだ」って母親を恨んだことも。



一度だけですけど（笑）。
M：会社を辞めてからどうしたのですか？

ひろ子ママ：いろんな仕事をやりましたよ。曾根崎のトン平焼きの店で働いたことがあって、そこで覚えた技が今の店で生きていますね。西成

に住んでいた知り合いの家に転がり込んでいたのですが、二十一歳のとき新世界のオカマバーにスカウトされたの。当時は、六〇年代前半、新世界では女装のオカマバーが主流で、一〇軒くらいあったかしたら、名前も全部覚えていたわ。ホモバーは二軒くらいしかなかった。

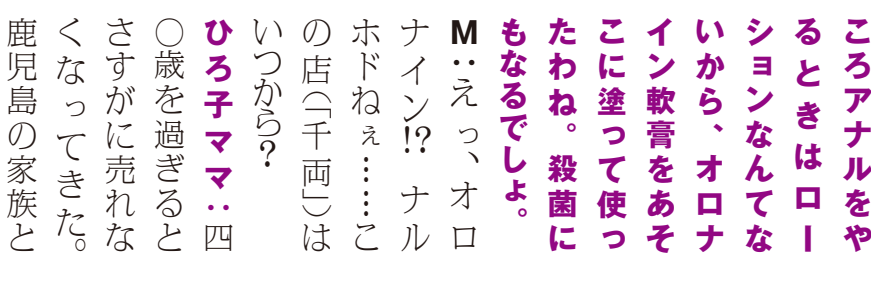
M：女装をはじめ、世界が変わりまして？

ひろ子ママ：初めて化粧もして、人生薔薇色になって思った。だって、女装すると男にもてるのよ！ 店のお客はソンの男たちと女の男たち。話術もそれなりにあったからかしら、仕事はとて面

白かった。そんなある夜、店を終わって帰宅する途中「ネエちゃん、遊ぼう！」って、男に誘われて、お相手したら二千元くれたの。お店の日給が千五百円、ドヤ代（ホテル代）が三八〇円の時代よ。これはオイシイ仕事だわ、って思った。それで、立ちんぼの仕事始めたの、ミナミのミス大阪っていうキャバレーの裏あたり。

M：時代は高度成長期ですよ……

ひろ子ママ：そう。夜の街に人がたくさん来ていた。お得意様は西成に住んでいる土方やとび職の男たち。出張帰りに盛り場に遊びに来るときが狙い目なの。だって彼らは「その日稼いだ金はその日に使う」人だし、そんな男たちのなかには、オカマに声を掛けられるのがうれしい人もいっぱいいたの。随分稼がせていたこともあった。もちろん面倒なこと



ひろ子ママの「居場所」である千両は、ひろ子ママを慕うお客さんたちの「居場所」にもなっています。年末には検査入院、年が明けてからは手術を伴う入院とお店を休業せざるを得ない状況が続きました。癌と向きあいながらも、必死でみんなの「居場所」を守り続けようとするひろ子ママがいる限り、看板の灯りも輝き続けてくれるでしょう。

合いして喧嘩になったこともあるし、警察にもさんさんお世話になり、刑事さんにつきまとわれたことも。でも悪いことをしてる意識はなかったわ。「今日はどんな人と出会えるかしら？」って思ってた。あつ、そうそう、あのころアナルをやるときはローションなんてないから、オロナイン軟膏をあそこに塗って使ってたわね。殺菌にもなるでしょ。

M：えっ、オロナイン!? ナルホドねえ……この店（千両）はいつから？

ひろ子ママ：四〇歳を過ぎるとさすがに売れなくなってきた。鹿児島

会いたいという気持ちも出てきたので、お店をやることにしたの。お好み焼きなら腕に覚えもあったし。場所はもちろんここ、新世界。それからもう三十四年。オカマ、ホモ、ソンの男、女、子供……あらゆる人が来る店よ。お店をやってホントによかったと思ってます。最近がんを患ってよく入院するんだけど、お店があると励みになって、また頑張ろうって気持ちになるのよ。

M：貴重なお話、ありがとうございました。